



ディボーション質問表

イザヤ書は、1～39章と40～66章との二つに分けられます。今週の箇所は、「歴史的記録」(36～39章)の部分です。この部分は、イザヤ書の前半と後半との橋渡しの役割を果たしています。歴史的には、預言者イザヤが人間的にも職責的にも最も成熟期にあると考えられる時期に当り、ヒゼキヤ王の治世中のことである。記述内容は、アッシリヤからの救い(36～37章)、ヒゼキヤ王の病気(38章)、ヒゼキヤ王と神の言葉(39章)の3つに区分することができます。

12日(月) イザヤ書 36:1～10節

1. この章の記述は聖書以外にも、大英博物館にある「ティーラー・プリズム」にも記され、歴史上事実であったということが確認されています。悪魔の最大の武器の一つは「扇動工作」です。ここでのラブ・シャケの言葉から、悪魔が好みそうなものをピックアップしてみましょう。
2. ラブ・シャケが10節で言っている言葉を読んでどう思いますか？ これはどういう意味だと思いますか？

13日(火) イザヤ書 36:11～22節

1. なぜヒゼキヤは、敵に言い返すことを禁じたのだと思いますか？
2. このときの城内の反応を想像してみましょう。あなたならどんな反応をすると思いますか？ どのようにしたら否定的な反応を避けられるでしょうか？

14日(水) イザヤ書 37:1～20節

アッシリヤの王セナケリブと遠征軍の長ラブ・シャケは苦勞しながらもユダの重要都市を取り、ヒゼキヤ王に降伏するように圧力をかけてきました。

1. 敵からの攻撃というピンチを迎えたヒゼキヤが最初に行った行動は何ですか(1～4節)？ それに対する主の答えは何ですか(6～7節)？ 私がピンチに直面したときの行動はどうでしょうか？
2. 敵の言葉はどのようなものですか(8～15節)？ ヒゼキヤは敵の言葉にどのような応答をしましたか(16～20節)？ サタンは平気で嘘をつき、降伏させようとしています。敵の嘘に惑わされないためにはどうしたら良いと思いますか？

15日(木) イザヤ書 37:21～38節

1. 22節の「あなた」はセナケリブを指しています。シオンの娘南ユダ王国は勝利を約束されます。セナケリブがヒゼキヤをあざけることは、誰に対してすることだと言われていますか(23～29節)？ ここにも「あなた(アブラハム)を祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。」(創世12:3節)の原則が繰り返されています。
2. 30節からはヒゼキヤに対する主の約束です。36節の主の使いの働きとは、遠征軍が一夜のうちに疫病で崩れたことを指しています。主に不可能なことはないことを知り、いかなるピンチでも心動じず、とりなし祈っているでしょうか？

16日(金) イザヤ書 38:1～22節

1. 死は必ず誰にでも訪れます。1節を読んで、自分の人生と家を確認し、いるものといらないものを確かめてみましょう。
2. 人の寿命に権威を持っておられる方は誰ですか(2～8節)？ 人の人生とはどのようなものでしょう。死に直面したヒゼキヤ王の姿を見て、黙想してみましょう(12～14節)。
3. 人生で体験する苦しみは何のためだと言われていますか(17節)？

17日(土) イザヤ書 39:1～8節

1. バビロン王が使者を遣わし手紙と贈り物を届けさせたのは、何故だと思いますか？ それに対してヒゼキヤ王はどのようにしたでしょうか(1～7節)？ ここから学べることは何でしょう。
2. 5～7節の預言は約100年度に実現しますが、当時バビロンはまだ小さな国でした。ヒゼキヤ王はこの預言をどのような思いで聞いていたと思いますか？

***今週の箇所から3日以内に始められ、具体的、実現可能で計測することができる計画を聞いてみましょう。**